

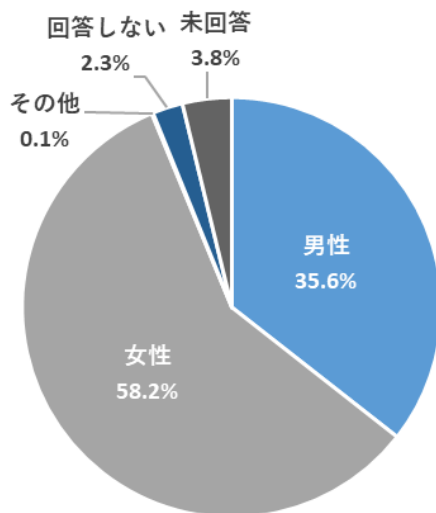
令和6年度 広報さいじょう 読者アンケート結果

1. 調査概要

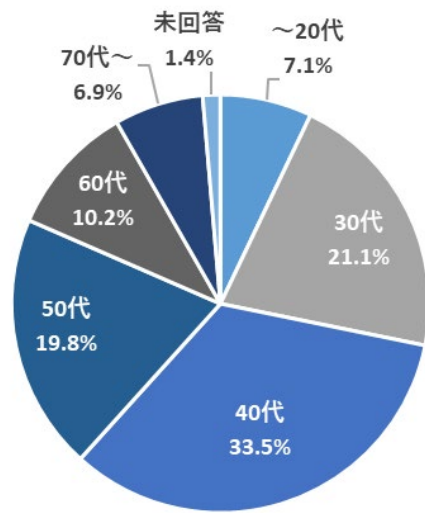
調査目的：広報紙について読者の意見を収集し、今後の編集方針の参考とするため
実施期間：令和6年9月20日～11月8日（H30年から実施）
回答方法：LoGo フォーム、チラシ（広報紙・ホームページ・SNSなどで周知）
回答者数：2,128人（チラシ272人、ロゴフォーム1,358人、デスクネッツ498人）
※昨年回答者数：1,804人（チラシ189人、ロゴフォーム947人、デスクネッツ668人）
発行部数：49,700部
回答率：約4.3%（前回：約3.6%）

2. 回答者属性

性別

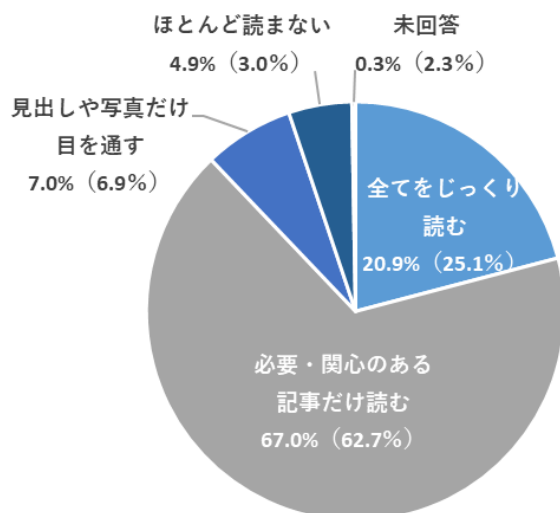


年齢



3. アンケート結果（全体）

どのように読んでいるか

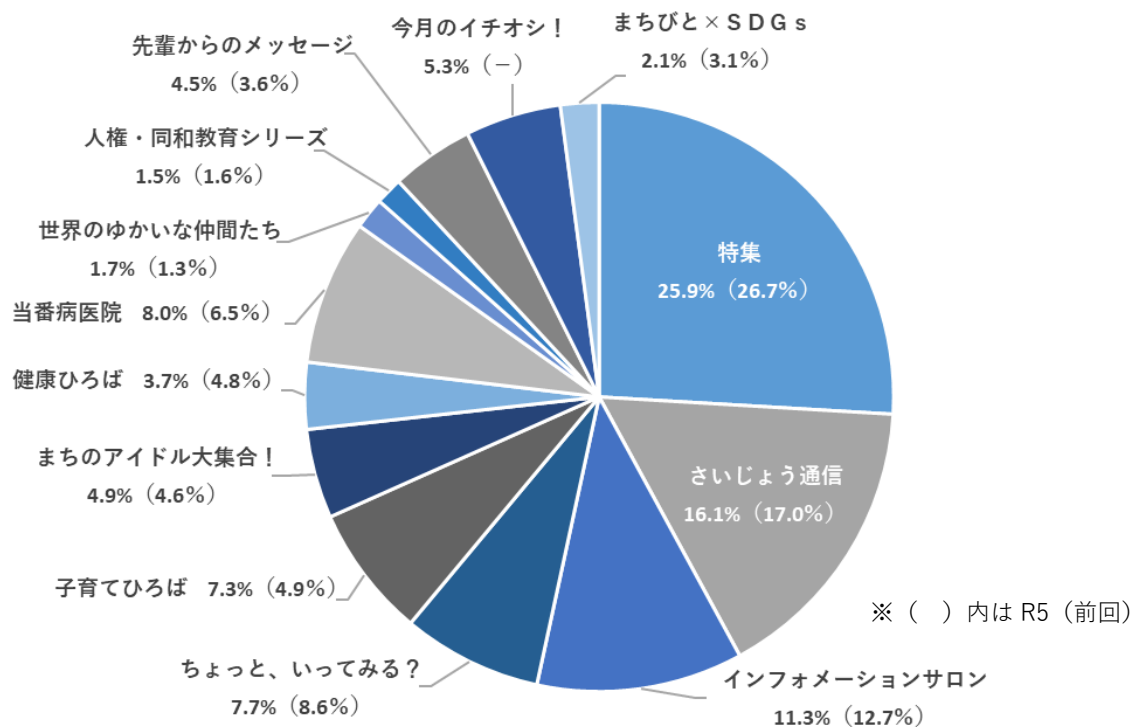


広報紙やホームページ、各種 SNS などの周知に加え、ハピ♡すくアプリや小中学校保護者への連絡網を活用し、20～40 代の子育て世代の声を多く集めることができた。

「全てをじっくり読む」が昨年に比べて減少。特定の記事しか読まない方にも、他の記事に興味を持ってもらえるよう工夫したい。

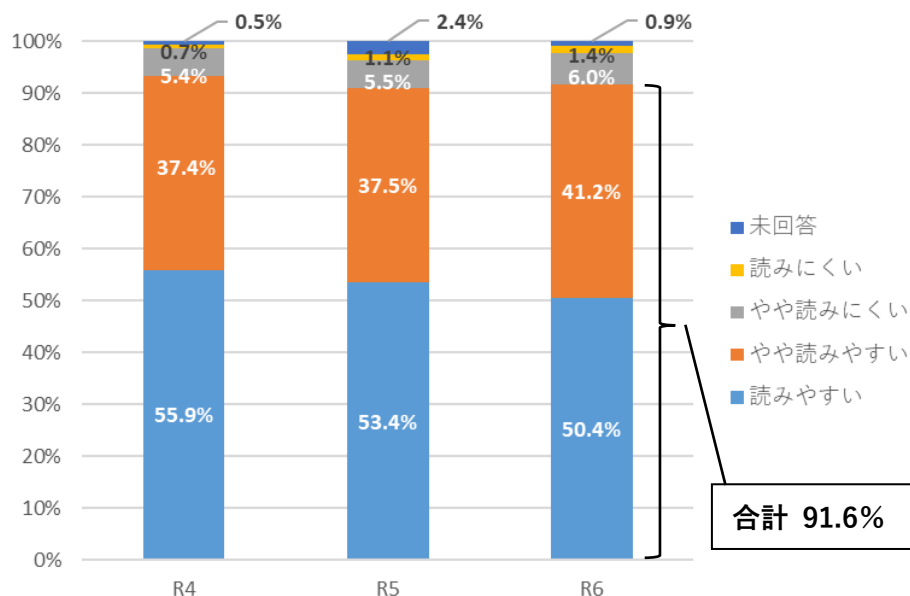
※（ ）内は R5（前回）

よく読む記事はどれか（3つまで選択）



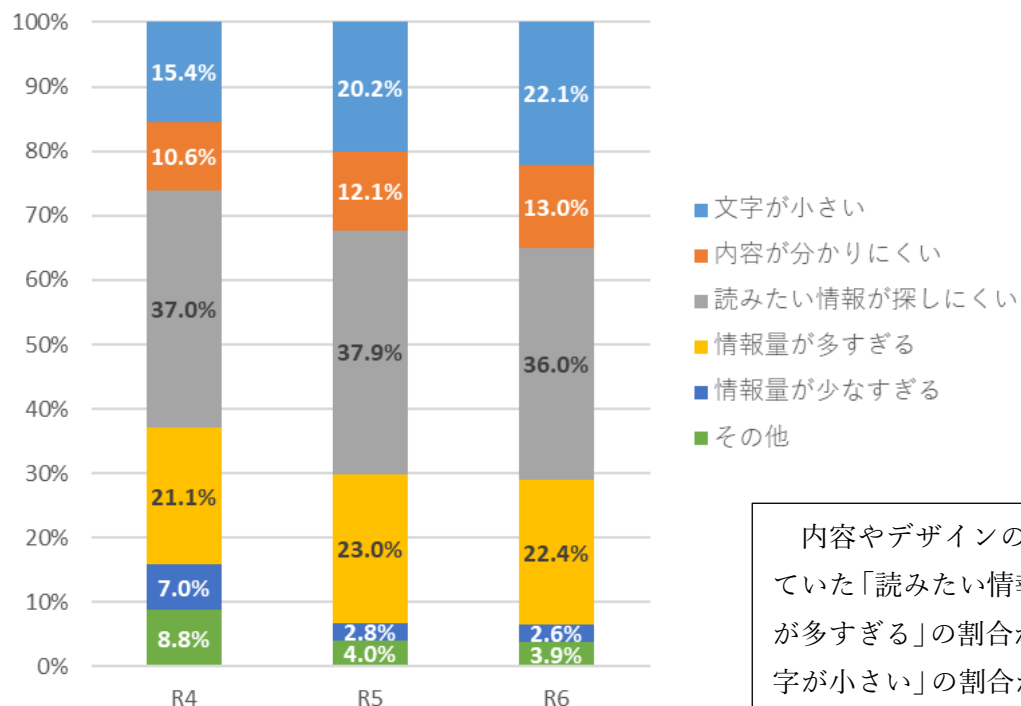
「特集」は4人に1人以上が読んでおり、大きな関心を持たれていることが分かる。「さいじょう通信」、「インフォメーションサロン」など前半の記事に目を通す人が多い。新連載の「今月のイチオシ！」は、小さいコーナーながら、楽しみに読んでいるといった声が寄せられた。

広報紙は読みやすいか



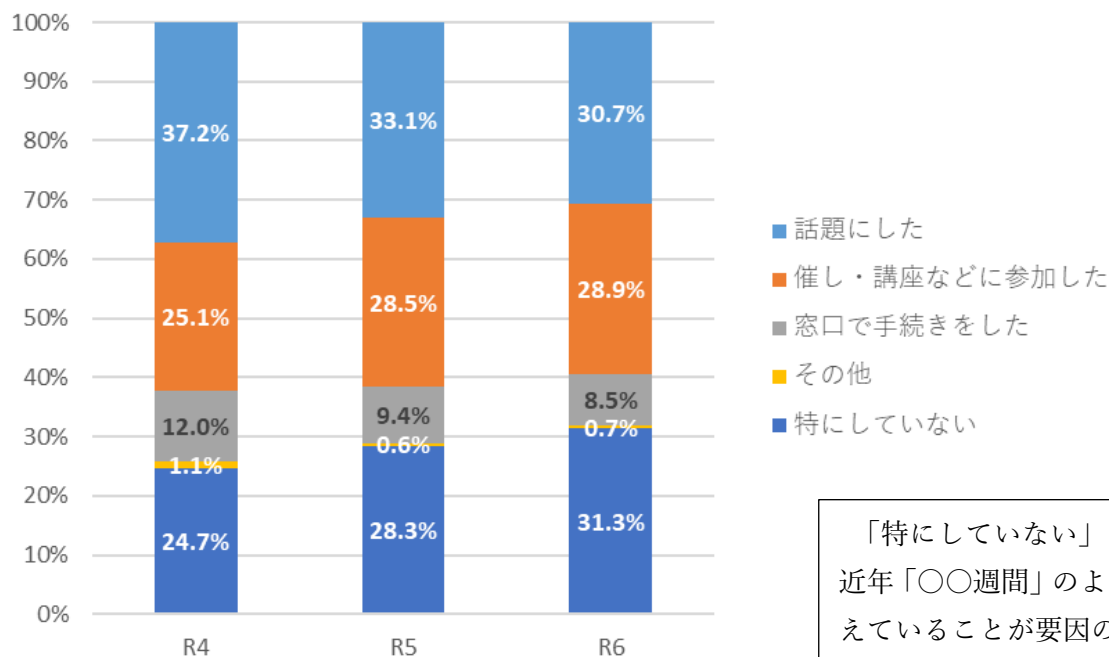
「読みやすい」、「やや読みやすい」と感じた方は、昨年到现在引き続き全体の9割を超える結果に。多くの方が読みやすいと感じる紙面を作ることができていると捉えたい。昨年から続けている情報の取捨選択やピックアップ記事を前半にまとめるといった工夫も結果に表れているか。

読みにくい理由は（複数回答可）



内容やデザインの改善の結果、年々増加していた「読みたい情報が探しにくい」、「情報量が多すぎる」の割合が減少に転じた。ただ、「文字が小さい」の割合が増加傾向に。紙面上の文字の大きさは、決められたルールに基づいているが、高齢者の方も多く読んでいることを考慮し、適切なサイズを常々意識していきたい。

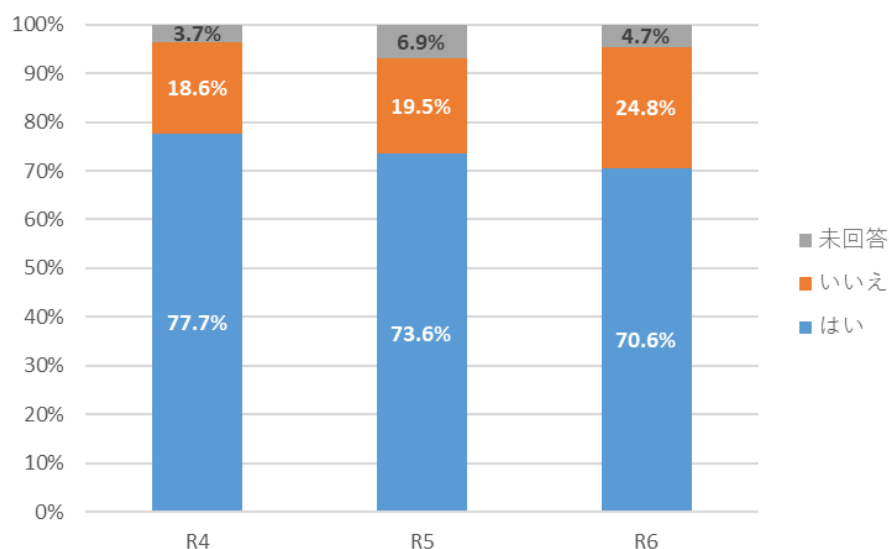
広報紙を読んで行動を起こしたか（複数回答可）



「特にしていない」の割合が増加した。近年「〇〇週間」のような啓発系記事が増えていることが要因の1つかもしれない。市民の行動変容につながるような情報の選択や記事の見せ方など、担当課に適切な周知を図りたい。

広報紙はまちを好きになる

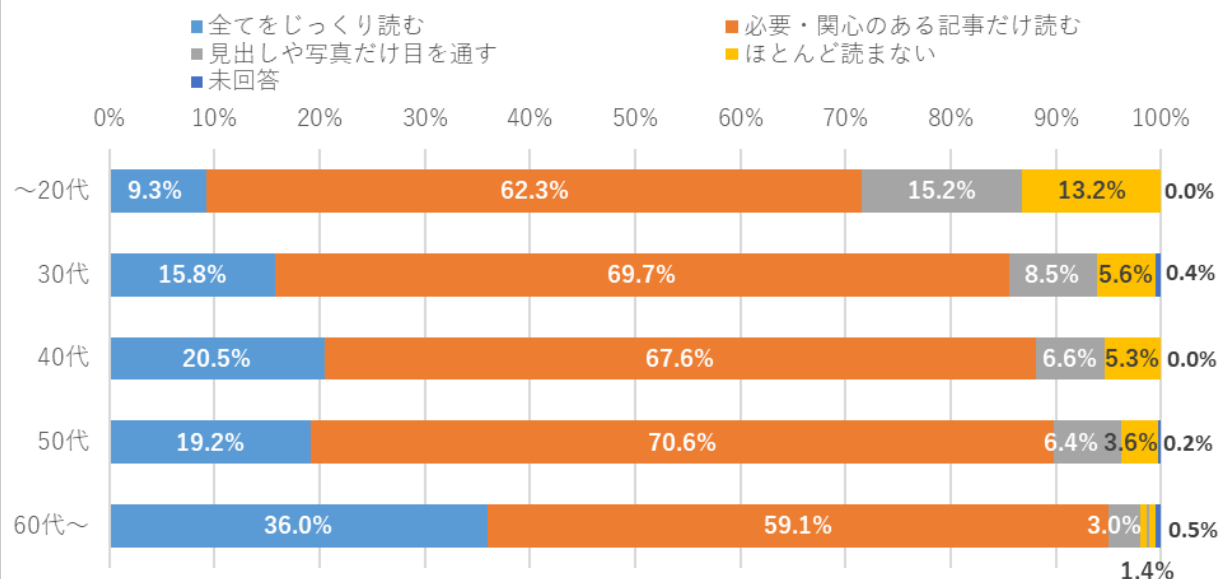
きっかけになっているか



「はい」と答えた方が減少。好きにならない理由として、「すでに西条市が好きだから」、「広報紙は情報を得るための手段」といった意見が多く、質問の意図とは違う角度からの回答も多い。本質問の視点で広報紙を作り続けていくことはもちろんだが、質問内容自体も検討したいところである。

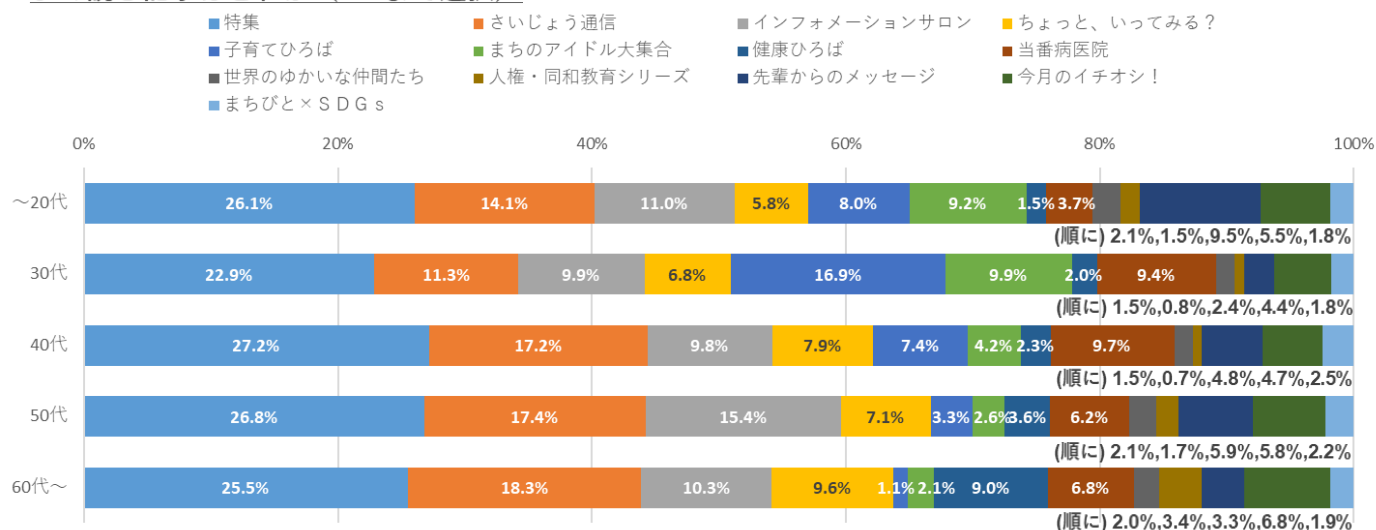
4. アンケート結果（年代別）

どのように読んでいるか



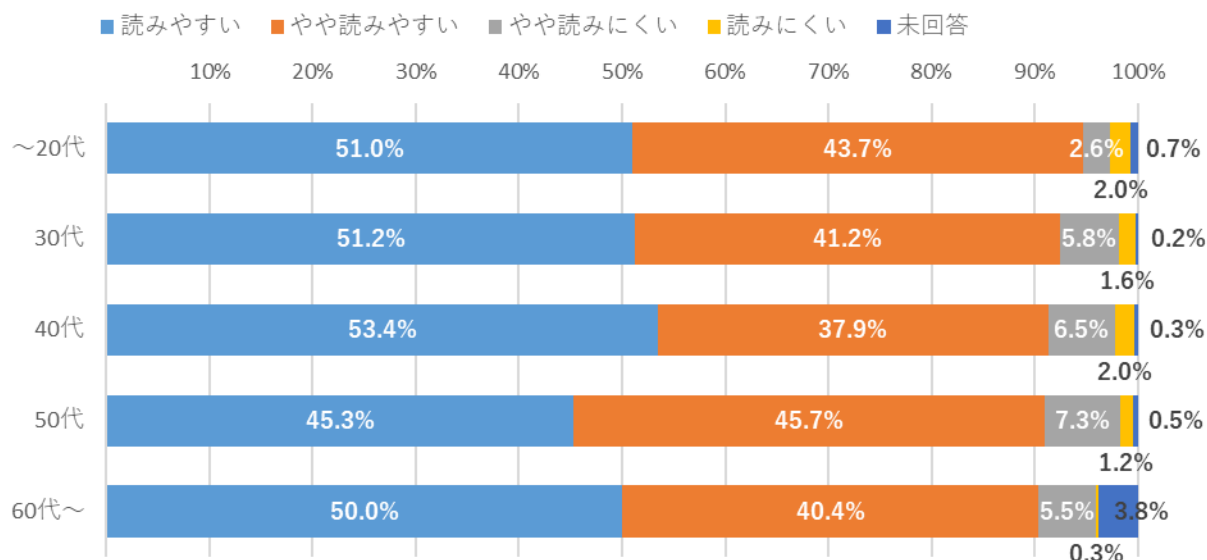
「全てをじっくり読む」、「必要・関心のある記事だけ読む」を合わせると、~20代を除き、8割以上の結果となった。ある程度興味を持って広報紙を読んでいることが分かる。年齢層が上がるにつれて、その割合は大きくなっている。

よく読む記事はどれか（3つまで選択）



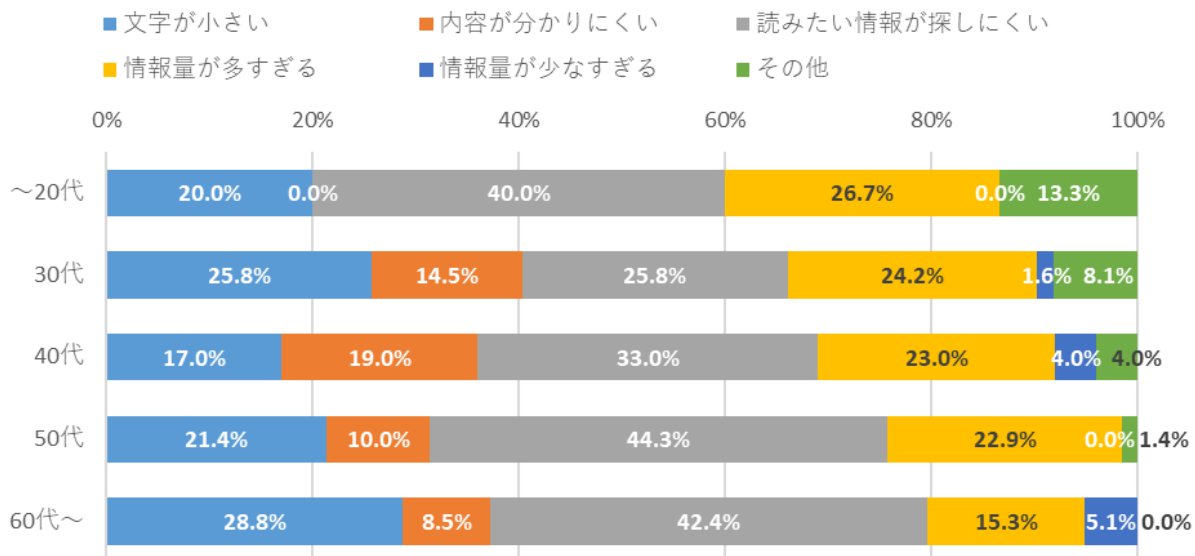
どの年代でも前半の記事を読む人が多いが、昨年と比較すると全体的に減少している。若年層における「先輩からのメッセージ」や30～40代における「子育てひろば」「当番病医院」、高齢者層における「健康ひろば」など、それぞれの年代に需要がありそうなコーナーに、より需要が増加している印象を受けた。

広報紙は読みやすいか



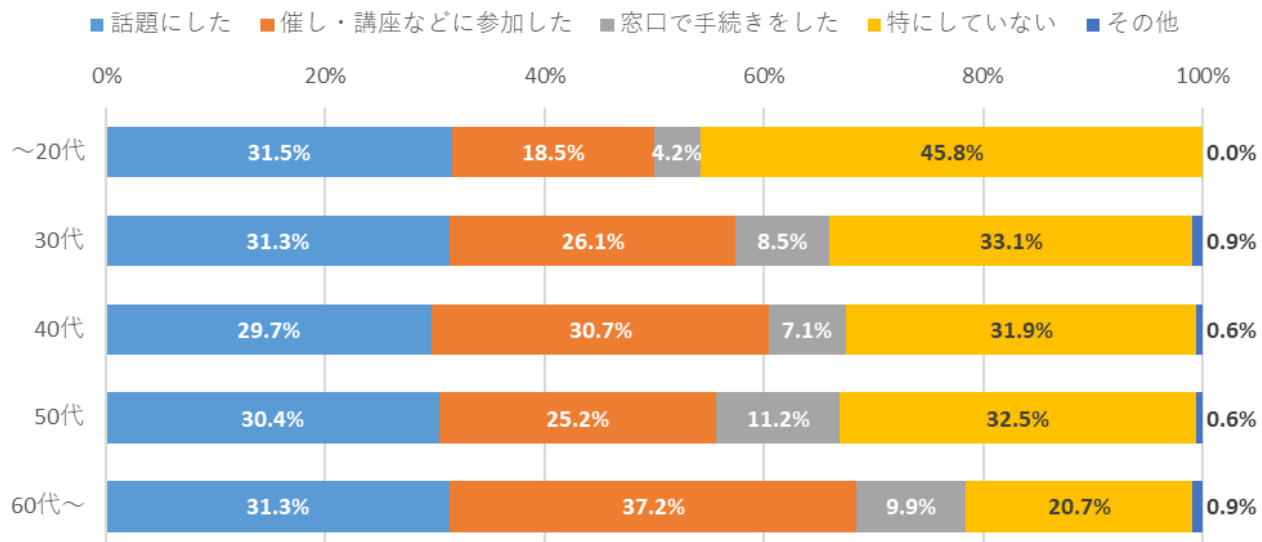
全ての年代で9割以上の方が「読みやすい」、「やや読みやすい」と回答。どの年代の方にも読みやすい広報紙が作れているといえるか。

読みにくい理由は（複数回答可）



特に30代と60代～で「文字が小さい」の割合がかなり増加した。高齢者からは「字が多く小さいので読みづらい」といった意見もあり、どの年代にも読みやすいデザインを心掛けたい。

広報紙を読んで行動を起こしたか（複数回答可）



年齢が若くなるにつれて、アクションを起こした割合が少なくなる傾向に。「広報紙をどのように読んでいるか」の回答結果に相関があるように思われる。若年層にもっと興味を持って読んでもらい、行動変容につなげていけるような紙面作りを目指したい。

5. 感想・意見など（自由記入） ※全 541 件のうち抜粋

肯定的な意見

- 広報紙がカラーになって、読みやすくどの記事にも関心を持って読んでいます。老眼で活字を読むのもストレスになるこの頃ですが、西条の広報紙はいつも楽しみです。(50代・女性)
- 最近の扉絵写真が美しいので、画集を作ってもいいと思う。(50代・女性)
- 先日、たまたま広報誌を読みながら公園を散歩している老夫婦を見かけました。オンライン化と言いながら、紙媒体にはそれなりのよさや親しみやすさもあると思いました。(40代・男性)
- 写真に写っている人の表情がとてもイキイキとしていて、明るい気分になります。(50代・女性)
- 知っている人や場所が特集されていたり載っていたり、毎月楽しみにしています！（～20代・女性）
- ゴミ通信、毎回少しずつ掲載してくれているのがわかりやすくて良いです。(40代・女性)
- 特集もあり、毎回読むきっかけとなります。表紙も魅力的です！（30代・男性）

否定的な意見

- QRコードが多すぎて肝心な内容がわからない。(60代・女性)
- 年齢層によっては、内容が盛りだくさん過ぎて、逆に分かりにくい面もあるかと思います。(50代・男性)
- 字が小さすぎるところがあり、お年寄りには読みにくいと思う。私も細かい字が苦手で読みにくい時がある。(30代・女性)
- 非常に多くの情報があつてとても楽しく拝見しております。しかし情報量が多い分、少し読みづらさを感じる事もあります。年齢が上がればそれを顕著に感じる方が多いのではないかと思います。(40代・女性)

掲載希望のテーマ

- 高齢者の生きがい、健康づくりに関するテーマで取材しシリーズ化する。(70代・男性)
- 広報誌なので良いところだけではなく、改善点なども記載してください。(50代・男性)
- 西条市役所の各課の紹介などしてもらいたい。毎号1つの課の紹介など。こう言った要件はこちらへと言う感じのもの。市役所が身近になると良いと思う。(40代・女性)
- 作業所やデイサービス、療育などの情報は普段なかなか目にできないので、特集して欲しい。市民にとって必要な施設であること、インクルーシブに生きていける地域であることを届けて欲しいです。(30代・女性)
- 市外で活躍している人の特集もみてみたいです。(40代・男性)
- 子供の遊び場の特集が見たいです。児童館も複数あって子育てに力を入れている印象がありますが、各施設の特色がわからないのでいつも同じところにばかり行ってしまいます。(30代・女性)

改善点など

- 文字が小さく量が多いので見やすくなればうれしいです。(30代・女性)
- 高齢者に関する記事については、少し字を大きくして頂けたらと思う。(70代・女性)
- 手続きが必要なページと、読み物としてのページをはっきりさせて欲しいです。高齢者も読んでるので、分かりやすくお願いします。(50代・回答しない)
- 写真やポスター写真を載せており、視覚的に分かりやすいです。インフォメーションサロンは、行間を若干広くしていただくと読みやすく感じます。(40代・男性)
- もっと市民の声を取り入れて、市長や関係各所に届くようにしてほしい。対談のようなものでもよいかも。例えば…子育てママさんへインタビューして、意見や要望を伝え、その答えも知りたい。(40代・女性)
- プレゼント企画があればもっと盛り上がると思います。(30代・男性)